



JSRA 2024

4K Surgical Theater

(セミナー番号：5)

両十字靭帯代償型 (BCS) TKA マニュアル手術手技ポイント解説

座長：龍啓之助 先生

福島県立医科大学附属病院 整形外科 教授



講師：岡崎 賢 先生

東京女子医科大学病院 整形外科 教授



日程：2024年2月24日（土）14:10～14:55

場所：国立京都国際会館 4K Surgical Theater会場

〒606-0001 京都府京都市左京区岩倉大鷲町 4 2 2

【両十字靭帯代償型(BCS)TKA】 前十字靭帯と後十字靭帯の両方の機能を代償するポスト・カム構造を有するBCS (Bi-Cruciate Stabilized) 型と呼ばれるTKAの手術手技です。手技上の重要な点として、内側の伸展と屈曲ギャップの差をなくす様に、大腿骨遠位と後顆の骨切り量で調整するということがあります。本シアターでは手術ビデオを投影しながらその手術手技を詳しく解説していきます。

岡崎 賢 先生 プロフィール

■略歴

1993年 九州大学医学部医学科 卒業
1996年 九州大学大学院医学系研究科 入学
2000年 修了 医学博士取得
2000年 米国ワシントン大学整形外科 留学
2003年 九州大学病院 医員 (整形外科)
2004年 九州大学大学院医学研究院 助手 (次世代低侵襲治療学)
2007年 九州大学病院 助教 (整形外科)
2011年 九州大学病院 講師 (整形外科)
2016年 九州大学大学院医学研究院 准教授 (整形外科学)
2017年 東京女子医科大学 教授・講座主任 (整形外科学)
2021年 早稲田大学 理工学術院 客員教授 (兼務)

■所属学会・資格・役職など

日本整形外科学会、日本軟骨代謝学会、日本リウマチ学会、日本膝関節学会、日本スポーツ整形外科学会、International Society of Arthroscopy, Knee Surgery and Orthopaedic Sports Medicine; ISAKOS、日本人工関節学会、日本臨床バイオメカニクス学会、American Association of Hip and Knee Surgeons; AAHKS、European Society of Sports Traumatology, Knee Surgery & Arthroscopy; ESSKA、Personalized Arthroplasty Society; PAS、東日本整形・災害外科学会、関東整形・災害外科学会、日本Knee Osteotomy and Joint Preservation 研究会、日本股関節学会、日本肩関節学会、日本足の外科学会、日本リハビリテーション医学会、日本演奏芸術医学研究会
日本専門医機構認定 整形外科専門医、日本整形外科学会認定 スポーツ医、日本整形外科学会認定 脊椎脊髄病医、日本リウマチ学会認定 指導医・専門医、日本膝関節学会認定 関節鏡技術認定医・審査員、厚生労働大臣認定 外国人医師臨床修練指導医、日本人工関節学会認定医



- 本セミナーは現地開催となります。
- 当日会場からのライブ配信はありません。

お問い合わせ先
スミス・アンド・ネフュー株式会社
メディカルエデュケーション部
Email: OrthoMedEd.JP@smith-nephew.com

共催：第54回日本人工関節学会/スミス・アンド・ネフュー株式会社